

公益社団法人日本小児保健協会
平成 24 年度定時社員総会議事録

日時：平成 24 年 4 月 20 日（金）19：00～20：00

会場：福岡サンパレスホテル

《総会の成立》

平成 24 年 4 月 20 日（金）、福岡サンパレスホテル（福岡）において、社員総数 233 名（理事 25 名、代議員 208 名）出席者数 69 名、うち委任状 113 通を加え社員の過半数以上に達したことにより総会は成立した。会場に推薦を図ったが挙手がなく、前回の総会に引き続き、議長に荒川 浩一氏を推挙し、拍手によって承認された。議事録署名人には特に希望者がなく、社員から堀田法子（愛知県）、南谷幹之（埼玉県）両代議員が指名され、受諾が得られた。

報告事項

1. 平成 23 年度人事・事業実施報告（平成 23 年 4 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日）

＊報告事項に関しては、事前の資料配布、HP 上での掲載により説明は全て省略する旨の事前連絡が全社員に送付されており、議長が質問や発言を募ったが挙手、発言はなかった。報告事項は以下の通りである。

（1）会員数（平成 24 年 2 月 29 日現在）

	平成 23 年 4 月 1 日	平成 24 年 2 月 29 日
会 員	4,664 名 (正会員名 4,380 団体 284)	4,788 名 (正会員 4,501 名 287 団体)
賛助会員	12 社	12 社

＊滞納者 121 名を定款に基づき退会とした。（平成 23 年 5 月 31 日）

1) 平成 23 年度新入会員数（団体・賛助除く） 420 名

＜職種別新入会者明細＞

医師 97 名、歯科医師 17 名、保健師 27 名、助産師 10 名、看護師 91 名、
栄養士 7 名、養護教諭 1 名、保育士 10 名、教職・研究職 109 名、その他 50 名
不明 1

2) 平成 23 年度退会会員数（団体・賛助除く） 439 名

＜職種別退会者明細＞

医師 142 名、歯科医師 13 名、保健師 24 名、助産師 8 名、看護師 73 名、栄養
士 6 名、養護教諭 4 名、保育士 11 名、教職・研究職 63 名、その他 35 名、不明
60 名

参考

<職種別会員>

医師名 1,839、歯科医師 130 名、保健師 183 名、助産師 85 名、看護師 461 名、
栄養士 50 名、養護教諭 17 名、保育士 45 名、教職・研究職 877 名、その他 234
名、不明 580 名 合計 4,501 名

(2) 人事について

1) 訃報

- ・高野 陽(タノ アキラ) 氏 名誉会員 平成 23 年 10 月 20 日 享年 73 歳
- ・笠置 綱清(カサギ ツキヨ) 氏 前鳥取県会長、元理事 平成 23 年 10 月 30 日 享年 73 歳
- ・鴨下 重彦(カモシ シゲヒコ) 氏 名誉会員 平成 23 年 11 月 10 日 享年 77 歳

2) 平成 23 年度名誉会長の推薦

前川 喜平 氏 (マエカワ キヘイ)

3) 平成 23 年度名誉会員の推薦

福島県 鈴木 仁 氏 (スズキ ヒトシ)
栃木県 布川 武男 氏 (ヌカワ タケオ)
埼玉県 佐々木 望 氏 (ササキ ノゾム)
東京都 山口 規容子 氏 (ヤマグチ キヨコ)
鹿児島県 銚之原 昌 氏 (ホノハラ マサシ)

4) 地方協会長交代

(地方協会)	(旧)	(新)
東京都	庄司 順一(ショウジ ジュンイチ)	→ 横井 茂夫(ヨコイ シゲオ) (代行)
山梨県	田中 均(タナカ ヒトシ)	→ 山縣 然太朗(ヤマカタ センタロウ)
宮崎県	布井 博幸(フイ ヒロユキ)	→ 高木 純一(タカギ ジュンイチ)
福井県	眞弓 光文(マユミ ミツフミ)	→ 重松 陽介(シゲマツ ヨウスケ)
広島県	岡崎 富男(オカザキ トミオ)	→ 新田 康郎(ニタ ヤスロウ)
京都府	中畑 龍俊(ナカハタ リュウシュン)	→ 細井 創(ホソイ ハジメ) (代行)
新潟県	内山 聖(ウチヤマ マコト)	→ 齋藤 昭彦(サイトリ アキヒコ)

(敬称略)

(3) 平成 23 年度総会

1) 第 1 回総会

平成 23 年 6 月 19 日(日)、ベルサール九段(東京)において、社員総数 221 名(理事 27 名、代議員 194 名)出席者数 35 名、委任状 148 通であり総会は成立した。

議長に関口 進一郎氏を選出し、議事録署名人に加藤 則子（埼玉県）、並木 由美江（埼玉県）両氏を指名し開会した。

下記の議案が承認された。

《報告事項》

1. 平成 22 年度人事・事業実施報告
2. 日本小児保健協会学術集会開催計画
3. その他

《審議事項》

1. 平成 22 年度収支決算（案）ならびに監査報告
2. 平成 23 年度事業計画（案）
3. 平成 23 年度収支予算（案）
4. 新定款(案)承認の件
5. 現行役員任期の件
6. 次期役員改選の件
7. 第 60 回日本小児保健協会学術集会 会頭について
8. その他（総会次第の件）

2) 第 2 回総会

平成 23 年 9 月 2 日（木）、名古屋国際会議場（名古屋）において、社員総数 221 名（理事 27 名、代議員 194 名）出席者数 52 名に、委任状 105 通を加え社員の過半数に達したことを報告した。議長に大西文子会頭を選任し、議事録署名人に小枝達也（鳥取県）、太田百合子（東京都）両氏を選任し開催した。

下記の議案が承認された。

《報告事項》

1. 平成 23 年度人事・事業実施報告
2. 各委員会活動報告
3. 公益社団法人移行進捗状況
4. その他

《審議事項》

1. 平成 23 年度修正予算(案)
2. 定款等の改定について
3. 特定資産の取崩し積替えの件
4. 平成 23 年度名誉会長の推薦
5. 平成 23 年度名誉会員の推薦
6. 協会活動助成について
7. その他

3) 臨時総会

平成 23 年 12 月 10 日（土）、東医健保会館（東京）において、衛藤会長が、平成 23 年度臨時総会の開催を宣し、定款第 30 条に基づき総会議長として荒川浩一氏を選任した。社員現在数 221 名うち出席 29 名、委任状 172 通、定款 32 条の規定により本総会は成立した。定款第 34 条に従い、議事録署名人 2 名、石川県の伊川あけみ氏及び埼玉県の並木由美江氏が選出された。

下記の議案が承認された。

《報告事項》

1. 公益社団法人移行申請状況進捗
2. その他

《審議事項》

1. 平成 23 年度代議員選任
2. 平成 23 年度理事選任
3. 平成 23 年度監事選任
4. 平成 23 年度執行役員選任

（４）役員会等の開催

理事会 3 回、常任理事会 4 回、編集委員会 6 回、予防接種・感染症委員会 1 回、栄養委員会 2 回、発育委員会 1 回、平成 22 年度乳幼児身体発育調査小委員会 1 回、小児救急の社会的サポートに関する委員会 5 回、学校保健委員会 3 回、平成 22 年度幼児健康度調査委員会 3 回を開催し、本協会の事業遂行上必要な案件を協議、決定し運営した。

（５）日本小児科連絡協議会

- 1) 日本小児科連絡協議会 5 回（日本小児科学会・日本小児科医会との合同で開催）
- 2) 合同委員会
 - ・「子どもをタバコの害から守る」合同委員会 3 回
 - ・自動車乗車中の子どもの安全推進合同委員会 3 回
 - ・発達障害への対応委員会 3 回
 - ・第 6 回子どもの食育を考えるフォーラム 1 回

（６）外部団体委員派遣

- ・予防接種推進専門協議会（全体委員会）1 回
- ・予防接種推進専門協議会（代表者会議）5 回

(7) 日本小児保健協会学術集会の開催

1) 第 58 回 (平成 23 年) 日本小児保健協会学術集会

会頭：大西 文子 教授 (日本赤十字豊田看護大学看護学部小児看護学)

日程：平成23年9月1日 (木) 2日 (金) 3日 (土)

会場：名古屋国際会議場

テーマ：「子どもの育ちを見守り、地域で暮らす子どもと家族にできること！」

＊参加者数 1,121 人

(8) 機関誌等の刊行

- ・「小児保健研究」71 巻 2 号まで発刊した。
- ・70 巻記念号を発行した。

(9) 講演会等の開催

1) 支部研修会開催助成

- | | |
|-----------------------------|------|
| ・「第 28 回兵庫県小児保健協会総会・シンポジウム」 | 兵庫県 |
| ・「平成 23 年度栃木県小児保健研修会」 | 栃木県 |
| ・「埼玉県小児保健協会第 75 回研究会」 | 埼玉県 |
| ・「第 50 回 岩手県小児保健学会」 | 岩手県 |
| ・「第 14 回奈良県小児保健学会」 | 奈良県 |
| ・「平成 23 年度神奈川県母子保健指導者研修会」 | 神奈川県 |
| ・「平成 23 年度 愛知県小児保健協会学術研修会」 | 愛知県 |

2) DENVERⅡーデンバー発達判定法ー判定技術養成講習会を 2 回開催した。

- | | |
|-----------------------------------|----------|
| ・平成 23 年 5 月 28 日 (土) 和光堂株式会社(東京) | 参加者 43 名 |
| ・平成 23 年 9 月 1 日 (木) 名古屋国際会議場(愛知) | 参加者 58 名 |

(10) 小児保健セミナーの開催

- 1) 第 28 回小児保健セミナー「小児保健と関連領域」を、平成 23 年 6 月 19 日 (日) に ベルサール九段に於いて開催し、参加者数は 111 名であった。

(11) 市民公開セミナーの開催

- 1) 第 2 回市民公開セミナー「自閉症をめぐって：幼児期の対応を中心に」を、平成 23 年 10 月 1 日 (土) にラフレさいたまに於いて開催し、参加者数は 213 名であった。

(12) 小児救急電話相談スキルアップ研修会の開催

- 1) 基礎コース ＊参加者 97 名

日時：平成 23 年 9 月 1 日（木）

会場：名古屋国際会議場（愛知県）

2) 実践コース ＊参加者 28 名

日時：平成 23 年 11 月 23～24 日（水・木）

会場：ウインクあいち（愛知県）

（1 3）協会活動

1) 編集委員会、予防接種・感染症委員会、栄養委員会、発育委員会、平成 22 年度乳幼児身体発育調査小委員会、小児救急の社会的サポートに関する委員会、学校保健委員会、平成 22 年度幼児健康度調査委員会、健やか親子 21 協議会第 4 課題のそれぞれが本協会の目的のために活動した。

2) 地方協会活動

全国 47 地方協会は、総会・研修会の開催、機関誌の発行等を行った。

（平成 23 年度地方協会活動報告は、小児保健研究第 71 巻 4 号に掲載予定）

3) 協会活動助成について

《研究助成》

○佐々木 瞳(サキ ヒトミ)氏・他（福島県立医科大学医学部公衆衛生学講座）

「一地方都市における乳児を持つ父親の育児の自信」

～第一報：自信が低い頻度と育児状況の関連～

～第二報：自信を低くするリスク要因の検討～

○清水 佐知子(シミス サチコ)氏・他（大阪大学大学院医学系研究科数理保健学教室）

「日本版幼児睡眠質問票の開発」

《実践活動助成》

○森内 浩幸(モリナ ヒロユキ)氏・他（ダウン症候群フォーラム実行委員会）

「ダウン症候群トータル医療ケア・フォーラム」

（1 4）公益社団法人移行進捗報告

（1 5）東日本大震災に対する活動

震災直後の対応

1) 被災地への支援物資輸送経路が確立していない 3 月中旬に、東京都の関係機関の協力を得て、レトルトベビーフード 2,400 食を送付した。

- 2) 日本赤十字社を通じて、義援金を拠出(100,000 円)
- 3) 小児保健の立場から、「災害時乳児栄養情報」を HP に掲載（栄養委員会）
- 4) 被災者への支援物資提供を各地方協会・役員・委員に要請した。
- 5) HP へお見舞い記事掲載

委員会・フォーラム等

- 1) 「緊急フォーラム ―この大災害に小児科医はどう立ち向かうか」
 日時：平成 23 年 4 月 17 日（日）13 時～
 場所：東京大学鉄門記念講堂
 主催：日本小児科連絡協議会

- 2) 震災対応合同委員会
 第 1 回 日時：平成 23 年 4 月 8 日（金）18 時～
 場所：日本小児科学会
 第 2 回 日時：平成 23 年 6 月 15 日（水）19 時～
 場所：日本小児科学会

- 3) 「東日本大震災フォーラム：
 被災地における子どもの成長発達を長期的に見守るために」
 日時：平成 23 年 9 月 2 日（金）
 場所：名古屋国際会議場（学術集会時 愛知にて）

- 4) 第 2 回東日本大震災中央子ども支援センター協議会
 日時：平成 24 年 3 月 6 日（火）
 場所：日本子ども家庭総合研究所(東京)

2. 平成 24 年度事業計画案、収支予算案 別紙資料

3. 市民公開セミナーの件

- (1) 第 3 回市民公開セミナー
 日程：平成 24 年 10 月 28 日（日）
 会場：メルパルク京都
 テーマ：「発達障害の思春期」

4. その他

- (1) 平成 23 年度名誉会員の推薦（庶務担当常任理事）

地方協会会長は、平成 24 年 6 月末日までに事務局まで提出してください。

(2) 小児保健奨励賞（協会活動担当常任理事）

1) 地方協会会長は、平成 24 年度実践活動助成候補者がありましたら、推薦状を会長宛平成 24 年 6 月末日までに事務局へ郵送してください。

(3) 平成 23 年度地方協会活動報告提出のお願い（編集担当常任理事）

地方協会会長は、活動報告を 400～600 字にまとめて、平成 24 年 6 月末日までに編集部へ提出してください。

(4) 第 29 回小児保健セミナー開催（教育普及担当常任理事）

日時：平成 24 年 6 月 17 日（日） 午前 10 時～午後 4 時 30 分

会場： ベルサール九段 3 F ホール（東京都千代田区九段北 1-8-10）

テーマ：「医療的ケアの必要な子どもへの支援」

審議事項

これより審議事項に入る旨、議長から説明があり、以下の議題について審議した。

1. 理事選任

＊事前に行われた信任投票の開票結果については 179 票が投票され、以下に示した 25 名すべてに信任が 159 票であることが選挙管理委員長の渡辺博先生より報告された。公益法人法にのっとりた手続きのため、以下の 25 名について 1 名ずつ理事の就任に賛成は拍手、反対は挙手として議長より出席社員に諮った。25 名全員に拍手のみで挙手はなく、選任された。

理事 五十嵐 隆、泉 達郎、伊藤 進、岩田 敏、衛藤 隆、大西 文子、
岡田 知雄、岡本 伸彦、小田 慈、加藤 忠明、加藤 則子、金子 一成
佐藤 清二、鈴木 順造、関 秀俊、高橋 孝雄、竹内 義博、土屋 滋
堤 裕幸、服部 益治、林 隆、平岩 幹男、前田 美穂、松石 豊次郎
山崎 嘉久 (敬称略)

2. 監事選任

＊昨年 12 月の総会において柳澤正義先生、鈴木順造先生が選任されており任期は 2 年間であるが、このたび鈴木先生が理事に当選されたため、山崎副会長より山梨県の山縣然太郎先生が推薦され、下記の通り承認された。賛成多数で下記 2 名につき可決された。

監事 柳澤正義、同 山縣然太郎

《19 時 20 分に一旦休会》

《19 時 30 分に再開》

3. 会長決定・挨拶

＊総会中に開催された理事会において会長に岡田知雄理事、副会長に大西文子理事が推薦され、本総会にて承認された。

4. 名誉会長の推薦

＊下記の通り承認された。

平成 24 年度名誉会長：平山 宗宏 氏（ヒラヤマ ムネヒロ）

その他

1. 第 59 回日本小児保健協会学術集会 会頭挨拶

＊小田 慈会頭より挨拶がなされた。

会頭：小田 慈 教授（岡山大学大学院保健学研究科）

日程：平成 24 年 9 月 27 日（木）、28 日（金）、29 日（土）

会場：岡山コンベンションセンター ママカリフォーラム

テーマ：「愛しい子どもたち～今、私たちにできること」

2. 総会の時期について

平岩理事より別紙資料の通り今後の総会の時期について検討すべきであるという指摘があった。

平成 24 年 4 月 20 日

公益社団法人 日本小児保健協会

議 長 荒川 浩一

議事録署名人 堀田 法子

議事録署名人 南谷 幹之